

「日本版スマートソサエティ(シティ)を考える」専門委員会

Industry 4.0、Society 5.0などデジタル変革の時代を迎え、世界のスマートシティは実証から実装へと新たなステージに入ろうとしている。我が国においても、政府は、スマートシティモデル事業の始動、スーパーシティ/スマートシティフォーラム2019の開催、総務省・国交省のスマートシティ予算化など、スマートシティに関する取り組みを強化しつつある。

しかし、国内では、政府・地方自治体と企業との共創による実証事業が開始されているが、将来に向けての継続性が疑問視されるケースも多く、これまでのテクノロジーやアーキテクチャーに加え、利用者目線にたった持続性確保やマネタイズを議論する時期に差し掛かっている。日本が世界と伍するスマートシティを構築し、発展させていくためには、データ利活用(デジタル)とシティマネジメント(フィジカル)の視点から、社会(ソサエティ)の全体最適を前提としたプラットフォームを創り、その上で各スマートシティを展開していくことが必要である。本専門委員会では、街づくり・モビリティ・安全安心・エネルギーなど各分野に関する講演や事例紹介を通じて知見を深めるとともに、日本における将来を見据えた人間中心の持続可能なスマートソサエティ(シティ)のモデルを模索するとともに、関連ビジネスの創出を検討する。

※ 今回のCOVID-19がもたらした様々な課題を意識しながら本委員会の検討を進めていく。

記

1. 活動内容

多面的な切り口により、スマートシティに関する講演や実施例の視察を行い、参加各社間の議論を通じて課題の共有化を図るとともに、各社ビジネスとの関連性を深化させ、持続性、費用対効果を意識したこれからの日本版スマートソサエティ(シティ)のモデル構築を図る。

- (1) 分野横断型のスマートシティ概論 (世界の動向、日本政府の政策、スマートシティビジネスなど)
- (2) スマートシティの個別分野に関する有識者の講演、事例紹介
(街づくり・モビリティ・安全安心・エネルギーなど、データ利活用とシティマネジメントの視点から講演)
- (3) 国内外事例視察 (4) スマートソサエティ(シティ)ビジネスに関する課題抽出と検討

また、1年半の活動結果を取りまとめ、その結果を踏まえた上で政策委員会と連携して、府省や地方自治体への政策提言を行うことも検討する。

2. 活動期間：2020年5月～2021年9月

3. 委員会の構成

- 委員長： 福田 孝晴 氏(鹿島建設(株) 常務執行役員 技術研究所長)
幹事： 中川 裕章 氏(鹿島建設(株) 技術研究所 所次長)
幹事： 永野 善之 氏(日本電気(株) PSネットワーク事業推進本部 主席技術主幹)
幹事： 成田 英将 氏 (日立製作所(株) 事業戦略推進本部 アーバン&ソサエティ本部
スマートシティ推進部 担当部長)
幹事： 上野 晋一郎 氏((株)NTTアーバンソリューションズ 取締役 街づくり推進部 ICTソリューション部門長)
幹事： 阿部 稔 氏(エーザイ(株) コーポレートストラテジー部副部長兼ストラテジーリード)
幹事： 金枝上 敦史 氏(三菱電機(株)産業政策渉外室 技術渉外担当部長 主席技師長)
幹事： 太田 健一郎 ((一社)科学技術と経済の会 常務理事)
アドバイザー： 高原 勇 氏 (内閣府大臣官房 審議官)
アドバイザー： 森川 博之 氏(東京大学大学院 工学系研究科 教授)
アドバイザー： 出口 敦 氏(東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授)
アドバイザー： 石田 東生 氏(日本大学特任教授・つくば大学 名誉教授・特命教授)
メンバー： 技経会会員を中心に当該分野に関心を持ち、積極的な参加を頂ける会員企業等

4. 活動計画案 具体的な範囲や進め方は次頁を参照。

5. 参加費 技術経営会議会員企業：無料

但し、技術経営会議会員以外の企業でも、委員長が認めた場合は、参加費20万円(通期)で参加できる。

活 動 計 画

2020年5月より、毎月1回のペースで講演会および見学会を開催する。フェーズⅠでは「展開されつつあるスマートシティに関する概論」、フェーズⅡでは「各種事例からの課題の抽出と深掘り」、フェーズⅢでは「今後のスマートソサエティ(シティ)における課題解決とビジネスモデルの可能性」に関する議論を行う。

フェーズⅠ：スマートシティ概論

- ・ 第1回 2020年 5月 21日(木)(web開催)
テーマ:「スマートシティへの課題と政策動向」
講 師: 高原 勇 氏(内閣府大臣官房 審議官)
- ・ 第2回 2020年 6月 26日(金)(web開催)
テーマ:「 デジタル先進国デンマークから学ぶ人間中心のスマートシティの在り方」
講 師: 中島 健祐 氏(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 元 駐日デンマーク大使館)
報 告:「最新の海外スマートシティプロジェクト動向について」
小長井 吉隆 氏(株)日本総合研究所)
- ・ 第3回 2020年 7月 7日(火)(web開催:現地見学中止)
テーマ:「 柏の葉スマートシティと今後のスマートシティの課題」
講 師: 出口 敦 氏(東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授)
説 明:「 柏の葉スマートシティについて」
三牧 浩也 氏(柏の葉アーバンデザインセンター)
- ・ 第4回 2020年 8月4日(火)(web併用開催)
テーマ:スマートシティ会津若松 データ利活用による産官学民協働での地域課題解決
講 師: 藤井 篤之 氏(アクセンチュア(株))
- ・ 軽井沢本会議:2020年 9月 13日(日)、14日(月)
ラウンドテーブル講演
テーマ:「データ・ドリブン・エコノミーとスマートソサエティ」
講 師: 森川 博之 氏 東京大学大学院 工学系研究科 教授
ラウンドテーブル「日本版スマートソサエティ(シティ)」

フェーズⅡ：スマートシティ各論と課題解決に向けて

フェーズⅠを通じて下記の課題・論点が提起された。

- ① データの収集と利活用 (個人データ収集、データ連携、データオープン化)
 - ② 都市のデザイン(住民・市民主体、多様な発想、エアーマネジメント)
 - ③ スマートシティのビジネスモデル(官民の役割分担、新たな事業手法の模索)
 - ④ アフターコロナ(都市・郊外・地方、非接触・非対面のスタイル、個人情報収集への意識変化)
- 並行して、スマートシティの個別分野に関する有識者の講演(事例紹介)なども通じて、課題解決と新たなビジネスへの示唆を得る。

第5回 2020年 10月30日(金)(web併用開催)

テーマ:「持続可能な社会とモビリティの高度化」
講 師: 石田 東生 氏(日本大学 特任教授、筑波大学名誉教授・特命教授)

第6回 2020年 11月25日(水)(web併用開催)

テーマ:「国土交通省におけるスマートシティ推進に向けた取組」
講 師: 国土交通省都市局都市計画課 都市計画調査室長 筒井 祐治 氏

第7回 2020年 12月23日(水) (web併用開催)

テーマ:「ロジスティックスコンセプト2030

デジタルコネクで目指す次の産業と社会」

講師:(公社)日本ロジスティクスシステム協会JILS総合研究所所長 北條 英 氏

第8回 2021年 1月19日(火) (web開催)

テーマ:「公民連携のビジネスモデルとエリアマネジメント」

講師:内閣府 成果連動型事業推進室 参事官 石田 直美 氏

第9回 2021年2月18日(木)

テーマ:「人文社会学から見たスマートシティ社会」(仮)

講師:横浜国立大学 都市イノベーション研究院教授 吉原直樹 氏

第10回 2021年3月

テーマ:「データの収集(個人情報含む)と流通・セキュリティ」(仮)

講師:

第11回 2021年4月

テーマ:「データのオープン化と情報基盤(連携・主体・管理)のあり方と活用」(仮)

講師:

第12回 2021年5月

テーマ:「データマネジメントと日本版スマートソサエティの実現に向けて」(仮)

講師:

フェーズⅢ：スマートシティ討議と取りまとめ

第13回 2021年6月

テーマ:「世界に伍するスマートシティに向けて」(仮)

講師:

第14回 2021年7月

テーマ:「全体討議と取りまとめ」

オプション(国内事例視察)

2021年3月25日(木)26日(金) 中止

軽井沢本会議:2021年 9月17日(金)～18日(土)

日本版スマートソサエティ(シティ)の実現を考える専門委員会 終了報告

フェーズⅣ：スマートソサエティ (シティ) 提言策定に向けて

お問い合わせ先

一般社団法人 科学技術と経済の会 技術経営会議(事務局)

担当:森田信也、鈴木寿幸、竹内好昭

住所:〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-3-1 飯田橋口笠ビル 2F

TEL: 03-3263-5501 FAX: 03-3263-5504

E-mail: gikeikai@jates.or.jp URL: <http://www.jates.or.jp>